# 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 3 年 5 月 2 1 日現在

機関番号: 14401

研究種目: 国際共同研究加速基金(国際活動支援班)

研究期間: 2015~2020 課題番号: 15K21726

研究課題名(和文)3 D形態ロジックの国際共同研究を加速するバーチャル研究所

研究課題名(英文)Virtual laboratory to accelerate international collaboration on 3D morphological logic

#### 研究代表者

近藤 滋 (Kondo, Shigeru)

大阪大学・生命機能研究科・教授

研究者番号:10252503

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 62,400,000円

研究成果の概要(和文):本助成事業は、新学術領域「生物の3次元形態を構築するロジック」の活動をより国際的にするために行われた。内容は、海外の学会への若手研究者の派遣、海外ジョイントセミナーの開催(UC Irvine, Austria CTI, Canada TorontoUniv, Barcelona EMBL)、海外拠点研究所へのPDの滞在、コスタリカ大学との研究協力などである。海外との共同研究は、領域全体(公募を含む)で述べ62件。本領域の研究者が主催した海外での学会などのワークショップとシンポは、2018年度までで156件。国際学会のおける招待講演50回。ネットニュースを含む海外での一般報道が17回である。

研究成果の学術的意義や社会的意義 詳細は、領域全体の報告書に譲るが、本国際研究協力加速基金の支援が最も有効に機能したのは、コスタリカ大 学との共同研究である。先方は、熱帯のジャングルという無尽蔵の生物学的資源を有するが、研究資金に乏し く、特に、分子生物学的な研究を進めることができないが、本領域との共同研究により、ツノゼミの形態形成の 謎に迫る極めて先鋭的なプレジェクトを立ち上げることができた。この関係は、今後も継続し、さらに、他の日 本初のプロジェクトにもこの交流を広げることができる。その他、若手研究者の海外派遣、海外ジョイントセミ ナーなどを通じて、日本の形態学研究のプレゼンスを挙げることができたと自己評価している。

研究成果の概要(英文): The purpose of this grant project was to make the activities of the new academic area "Logic for Constructing Three-Dimensional Morphology of Living Things" more international. The activities include dispatching young researchers to overseas conferences, holding overseas joint seminars (UC Irvine, Austria CTI, Canada TorontoUniv, Barcelona EMBL), PD stays at overseas base laboratories, and research cooperation with the University of Costa Rica. The total number of overseas joint research projects (including open calls) is 62. The number of workshops and symposia at overseas conferences organized by researchers in this field is 156 until FY2018. Invited lectures at international conferences: 50 times. The number of overseas public reports, including online news, is 17.

Translated with www.DeepL.com/Translator (free version)

研究分野: 形態形成学

キーワード: 形態形成 3次元 折り紙 回転 数理モデル

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

### 1.研究開始当初の背景

生物の臓器や器官の機能、あるいは個体の行動は、その形態に依存する。そのため、形ができる原理の解明は生物学の最重要課題の一つである。分子生物学の導入以降、形態形成原理の研究は飛躍的に進み、形態形成に重要な遺伝子・分子の特定と、それらの発現する時期・部位に関する詳しい情報は、既に手に入っている。本領域の前身となる新学術領域である「ミクロからマクロへ階層を超える秩序形成のロジック(2010~2014、武田洋幸代表)」では、ローカル(細胞レベル)の活動が、どのようにして生物のマクロな構造を作るのかについて、実験と数理の融合、という手法で取り組んだ。その計画は非常にうまく進み、中間、事後評価においてA+の評価を得ている。前領域発足から5年が過ぎ、発生研究に数理を使うことが珍しくなくなった状況で、新たな基礎発生学のフロンティアは何か、と考えた時、それは3Dの形態を、そのまま丸ごと理解することでは無いか、という考えに達した。

これまでの発生学では、「生物の形」を対象にしていても、それは、「パターン形成」と一般的に呼ばれるように、「既存の場を区分けする原理」の解明を目指すものや(チューリング波もその一つ)、次元を落として 1 次元や 2 次元のパターンに注目するものであった。なぜそうなるかというと、3 次元の「形」は表現することそのものが、難しいからである。例えば、「手の形」を、言葉や数値で正確に表現することを考えれば、それがどれほど困難であるかが解る。表現することができなければ、研究対象にはならない。しかし、近年のデジタル技術の進歩は、この困難を打ち破りつつある。具体的には、 3 D計算用の計算機・アルゴリズムの進歩、 3 D計測に適した計測機器の進歩(ライトシート顕微鏡、X線マイクロCTなど)、 3 Dプリンターの普及、である。「新学術」の名のもとに、新しい分野を切り開くには、最適のタイミングであると確信し、領域をスタートさせた。

本国際研究協力加速基金は、上記の研究活動をさらに国際的に発展させるために使用された。

### 2.研究の目的

具体的な研究内容は、領域全体の報告書に譲る。本国際研究協力加速基金の使用目的は、(1) 海外の研究拠点づくり、(2)若手研究者の海外派遣、(3)海外ジョイントセミナーの開催による本領域研究の国際的なプレゼンスの獲得、の3つである。

### 3.研究の方法

- (1)に関しては海外の2つの大学・研究所(コスタリカ大学、オーストリア CTI)との関係を強化した。
- (2)に関しては多くの若手研究者を国際学会に派遣した。
- (3)に関しては、4回の海外ジョイントセミナーを企画した。

### 4. 研究成果

- (1)コスタリカ大学とは、ツノゼミが持つ巨大でバラエティの豊富な角の形態がどのような原理で起きるか、というテーマについて共同研究を行った。ツノゼミは、魅力的な題材であるが、飼育がほぼ不可能であり、現地の協力なしには研究を成し得ない。また、共同研究を遂行することに関する困難が多数存在する。まず、現地の大学の経済事情が非常に悪いため、こちらからの 持ち出しが大きくなることであるが、それに関しては、本助成が多きに役に立ち、共同研究をスムーズに進行できた。また、経験豊富な現地ガイド(西田賢司氏)を雇用することができたことも大きい。共同研究は、3回のサンプル採取を現地で行い、継続中である。現地研究室(Paul Hanson 教授)とは、2019年に現地でジョイントセミナーを 開催し、多数の参加者を集めた。共同研究論文も、2020年に出版されている。生物サンプルを海外において採取し、それを基に研究することは、現地政府の規制が強くなり、年々難しくなっている。特に熱帯生物の宝庫であるコスタリカは棋聖が厳格であるため、現地研究者の協力なしには研究が行えない。Hanson 教授と のパイプは、その点で大いに貴重であり、本領域以外の研究者にも活用してもらいたいと考えている。CTIには、2016年から4年間、ポスドク1名を派遣し、現地で開発された技術の日本への紹介と、日本側の研究の普及に役立てている。
- (2)若手研究者の長期的な国際派遣を行い、新しい技術の取得や考え方に習熟するとともに、派遣先において信頼できる仲間として活躍したことにより、将来にわたる国際的な研究コミュニティ形成に寄与し、若手研究者の一層の飛躍に大きな役割を果たした。また、これらの海外での活躍経験を領域班会議で紹介してもらうことにより、若手研究者において、キャリア設計を考える契機とした。本領域の主催した国際ジョイントミーティングにおいて、大学院生を含む若手研究者の講演機会(2016 IST Austria, 2018 University of Toronto)を用意し、研究意欲の向上に寄与した。

海外との共同研究は、領域全体(公募を含む)で述べ 62 件。本領域の研究者が主催した 海外での学会などのワークショップとシンポは、2018 年度までで 156 件。 国際学会のお ける招待講演 50 回。ネットニュースを含む海外での一般報道が 17 回、となっている。

(3)2年目より、毎年一回のシンポジウムを、海外の3D形態形成研究で著名な研究所

と共同で行った。2017 年(米国UCアーバイン) 2018 年(オーストリア CTI) 2019年(トロント大学医学部)。最終年度は2019年10月にバルセロナのEMBLで国際会議を開くことを準備していた。事前準備として、領域代表の近藤が9月にEMBLを訪問し、セミナーを行うなど、現地の研究者と交流した。しかし、直前になり、バルセロナでカタルーニャ州の独立を求めるゼネストが起き、空港が群衆に占拠された、先方より「安全を保障できないため、会議は中止にする」という連絡が入り、会議は開催されず、リモートでの意見交換にとどまった。

## 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計56件(うち査読付論文 40件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 25件)

Xinoshita Noriyuki, Hashinoto Yutaka, Yasue Naoko, Suzuki Nakoto, Cristea Heana M., Ueno Naoto 2. 論文標題 Hechanical Stress Regulates Epithelial Tissue Integrity and Stiffness through the FGFR/Erk2 Signaling Pathway during Enbryogenesis 3. #isha Cell Reports	〔雑誌論文〕 計56件(うち査読付論文 40件/うち国際共著 5件/うちオープンアクセス 25件)	
2 . 論文権題 Mechanical Stress Regulates Epithelial Tissue Integrity and Stiffness through the FGFR/Erk2 Signal ing Pathway during Embryogenesis 3 . 検討名 Cell Reports 4 .	1.著者名	4 . 巻
Mechanical Stross Regulates Epithelial Tissue Integrity and Stiffness through the FGFR/Erk2 Signal ling Pathway during Embryogenesis 3 . 献証名 Cell Reports 6 . 最初と最後の頁 3875 - 3888 .e.3	Kinoshita Noriyuki, Hashimoto Yutaka, Yasue Naoko, Suzuki Makoto, Cristea Ileana M., Ueno Naoto	30
Mechanical Stross Regulates Epithelial Tissue Integrity and Stiffness through the FGFR/Erk2 Signal ling Pathway during Embryogenesis 3 . 献証名 Cell Reports 6 . 最初と最後の頁 3875 - 3888 .e.3	2 绘文種語	5
Signal Ing Pathway during Embryogenesis   Cell Reports   Cell		
3 ・ 解析音 Cell Reports 3875 - 3888.e3 3888.e3 3875 - 3888.e3 3888.e3 3875 - 3888.e3 3888.e3 3888.e3 3875 - 3888.e3 3888.e3 3888.e3 3888.e3 3889.e3 3899.e3 3899.e		2020年
接載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.02.074	Signaling Pathway during Embryogenesis	
接載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.02.074	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著名名 Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenji, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki 2. 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: Membracidae) 3. 解語名 Zoological Letters		
10.1016/j.celrep.2020.02.074 有 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	och Reports	3073 3000.03
10.1016/j.celrep.2020.02.074 有 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著名名 Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenji, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki 2. 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: Membracidae) Membracidae) 3. 始誌名 Zoological Letters  4. 巻 6. 最初と最後の頁 7. 出版的(まから、11の186/s40851-020-00155-7  第数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40851-020-00155-7  第数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.186/s40851-020-00155-7  第数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.186/s40851-020-00155-7  第数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.186/s40851-020-00155-7  第数語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  第数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  第本子ブンアクセス  11. 著名名 Coll Reports  11. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  11. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  11. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  11. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  11. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  1. 著名名 Conuma Takeshi A., Hayashi Momoko, Gyoja Fuki, Kishi Kanae, Wang Kai, Nishida Hiroki  2. 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	***************************************	_
### 3 ###	10.1016/j.ce1rep.2020.02.0/4	19
### 3 ###		
1. 著者名 Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenji, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki 6. 2. 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年 Membracidae) 3. 練誌名 Zoological Letters 6. 最初と最後の頁	オープンアクセス	国際共者
Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenji, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki 6  2 . 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenji, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki 6  2 . 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年		
2. 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年  Membracidae) 3. 類誌名 Zoological Letters 6. 最初と最後の頁	1.著者名	4.巻
2. 論文標題 Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年  Membracidae) 3. 類誌名 Zoological Letters 6. 最初と最後の頁	Adachi Haruhiko, Matsuda Keisuke, Nishida Kenii, Hanson Paul, Kondo Shigeru, Gotoh Hiroki	6
Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年 Membraciola Membraciola Membraciola Membraciola Membraciola Membracio Memb		
Structure and development of the complex helmet of treehoppers (Insecta: Hemiptera: 2020年 Membraciola Membraciola Membraciola Membraciola Membraciola Membracio Memb	2 論文煙頭	5 発行在
Membracidae) 3. 雑誌名 Zoological Letters 6. 最初と最後の頁 Zoological Letters 6. 最初と最後の頁 10.1186/s40851-020-00155-7		
3 . 雑誌名 Zoological Letters 6 . 最初と最後の頁 このlogical Letters 7 . 金読の有無 7 . 10.1186/s40851-020-00155-7		2020年
Zoological Letters		
Zoological Letters	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		-
10.1186/s40851-020-00155-7 有		
10.1186/s40851-020-00155-7 有		
10.1186/s40851-020-00155-7 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	杏蒜の有無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao 2 . 論文標題 Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis 3 . 雑誌名 Cell Reports  6 . 最初と最後の頁 107637~107637  提載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  加加してアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 4188~4198	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1. 著者名 Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao 2. 論文標題 Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis 3. 雑誌名 Cell Reports 6. 最初と最後の頁 10.1016/j.celrep.2020.107637  指載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  カープンアクセス  1. 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  1. 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2. 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	10.1100/540031-020-00135-7	月
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1. 著者名 Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao 2. 論文標題 Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis 3. 雑誌名 Cell Reports 6. 最初と最後の頁 10.1016/j.celrep.2020.107637  指載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  カープンアクセス  1. 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  1. 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2. 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences		
1. 著者名 Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao 2. 論文標題 Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis 3. 雑誌名 Cell Reports 6. 最初と最後の頁 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki 117 2. 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 4. 巻 6. 最初と最後の頁 4188~4198		
Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao  2 . 論文標題	オーブンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao  2 . 論文標題		
Ueda Yoko、Kimura-Yoshida Chiharu、Mochida Kyoko、Tsume Mami、Kameo Yoshitaka、Adachi Taiji、Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao  2 . 論文標題	1. 著者名	4 . 巻
Lefebvre Olivier、Hiramatsu Ryuji、Matsuo Isao 2 . 論文標題 Morphogenesis 3 . 雑誌名 Cell Reports  「表表名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  1 . 養行年 2020年  「表表行年 2020年  「本子グンアクセスとしている(また、その予定である)  「大子グンアクセスとしている(また、その予定である)  「大子グンアクセスとしている(また))  「大子グンアクセスとしている(また))  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクセスとしている)  「大子グンアクロスといる)  「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといる)  「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるのでは、「大子グンアクロスといるので		_
2 . 論文標題 Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis 3 . 雑誌名 Cell Reports 信義の方式 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有		O1
Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse Morphogenesis  3 . 雑誌名 Cell Reports 6 . 最初と最後の頁 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有  オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、 Hayashi Momoko、 Gyoja Fuki、 Kishi Kanae、 Wang Kai、 Nishida Hiroki 117  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning. 3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 4 . 最初と最後の頁 4188~4198		
Morphogenesis 3 . 雑誌名 Cell Reports 6 . 最初と最後の頁 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637 有  IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	2.論文標題	5 . 発行年
Morphogenesis 3 . 雑誌名 Cell Reports 6 . 最初と最後の頁 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637 有  IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	Intrauterine Pressures Adjusted by Reichert's Membrane Are Crucial for Early Mouse	2020年
3 . 雑誌名 Cell Reports  6 . 最初と最後の頁 107637~107637  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  6 . 最初と最後の頁 4188~4198		·
Ratimix control (デジタルオブジェクト識別子)		6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2020.107637 有  コープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  「直読の有無 有  国際共著  は、巻 117  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 4188~4198		
10.1016/j.celrep.2020.107637 有 オープンアクセス  I 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  有  国際共著	ceri reports	10/03/ ~ 10/03/
10.1016/j.celrep.2020.107637 有 オープンアクセス  I 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  有  国際共著		
10.1016/j.celrep.2020.107637 有 オープンアクセス  I 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  有  国際共著	担業公立の2017では、大きが、ちょかロフン	本はの大畑
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences    E際共著   該当する   4 . 巻   117   1	· ·	<b>宣読の</b> 有無
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences    E際共著   該当する   4 . 巻   117   1	10.1016/j.celrep.2020.107637	有
技術的な		
技術的な	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  4 . 巻 117  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 4188~4198		and the second s
Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences		₩\ — \ \ \ \
Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki  2 . 論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	1 节×47	
2.論文標題 A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right 2020年 patterning.  3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  6.最初と最後の頁 4188~4198		_
A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right 2020年 patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  6 . 最初と最後の頁 4188~4198	Onuma Takeshi A.、Hayashi Momoko、Gyoja Fuki、Kishi Kanae、Wang Kai、Nishida Hiroki	117
A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right 2020年 patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  6 . 最初と最後の頁 4188~4198		
A chordate species lacking Nodal utilizes calcium oscillation and Bmp for left-right 2020年 patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences  6 . 最初と最後の頁 4188~4198	2.論文標題	5 . 発行年
patterning.  3 . 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 6 . 最初と最後の頁 4188~4198		_
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Proceedings of the National Academy of Sciences 4188~4198		/U/U <del>-</del>
Proceedings of the National Academy of Sciences 4188 ~ 4198	PARTO I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	2020年
	, ,	•
	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(ナシタルオフシェクト識別子)	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	6 . 最初と最後の頁
	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 4188~4198 査読の有無
オープンアクセス	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	6 . 最初と最後の頁 4188~4198
ローススススにの	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1916858117	6.最初と最後の頁 4188~4198 査読の有無 有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1073/pnas.1916858117 オープンアクセス	6.最初と最後の頁 4188~4198 査読の有無 有 国際共著
- · · · · - · ·   Elivita	3.雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1916858117	6.最初と最後の頁 4188~4198 査読の有無 有

1.著者名 Kinoshita Keiji、Suzuki Takayuki、Koike Manabu、Nishida Chizuko、Koike Aki、Nunome Mitsuo、	4 . 巻 3
Uemura Takeo、İchiyanagi Kenji、Matsuda Yoichi 2.論文標題	5.発行年
Combined deletions of IHH and NHEJ1 cause chondrodystrophy and embryonic lethality in the Creeper chicken	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Communications Biology	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1038/s42003-020-0870-z	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Uemoto Toshiaki, Abe Gembu, Tamura Koji	10
2.論文標題 Regrowth of zebrafish caudal fin regeneration is determined by the amputated length	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Reports	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-020-57533-6	有
│ オープンアクセス │	国際共著
1 . 著者名	4 . 巻
Acebedo Alvin R., Suzuki Kentaro, Hino Shinjiro, Alcantara Mellissa C., Sato Yuki, Haga Hisashi, Matsumoto Ken-ichi, Nakao Mitsuyoshi, Shimamura Kenji, Takeo Toru, Nakagata Naomi, Miyagawa Shinichi, Nishinakamura Ryuichi, Adelstein Robert S., Yamada Gen	2
2.論文標題 Mesenchymal actomyosin contractility is required for androgen-driven urethral masculinization in mice	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Communications Biology	-
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s42003-019-0336-3	無
│ オープンアクセス │	国際共著
1 . 著者名   Yamamoto Kei、Otomo Kohei、Nemoto Tomomi、Ishihara Seiichiro、Haga Hisashi、Nagasaki Akira、   Murakami Yota、Takahashi Masayuki	4.巻 376
2.論文標題 Differential contributions of nonmuscle myosin IIA and IIB to cytokinesis in human immortalized fibroblasts	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Experimental Cell Research	6.最初と最後の頁 67~76
Laperimental cell nescalcii	01 10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.yexcr.2019.01.020	無
オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 <del>*</del>	4 <del>*</del>
1.著者名	4.巻
Frauenlob Martin, King Daniel R., Guo Honglei, Ishihara Seiichiro, Tsuda Masumi, Kurokawa	52
Takayuki, Haga Hisashi, Tanaka Shinya, Gong Jian Ping	F 36/-/-
2. 論文標題	5.発行年
Modulation and Characterization of the Double Network Hydrogel Surface-Bulk Transition	2019年
2 1824-07	こ 目知し目然の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Macromolecules	6704 ~ 6713
	<u>│</u> │ 査読の有無
司事が開来のから「( グラブルグランエン F 高級が) 」 / 10.1021/acs.macromol.9b01399	
10.1021/acs.illactolliot.apu1399	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
3 22 7 CN CINGON ( XIO.) 22 7 7 CN/3 EIXE	
1.著者名	4 . 巻
Fan Yong, Wang Junfeng, Maeda Eijiro, Murase Kohei, Matsumoto Takeo	8
Tail long, many duffering, madda Eljiro, murase notet, marsumoto Takeo	
2 . 論文標題	5.発行年
Analysis of Heterogeneous Deformation in the Wall of Rabbit Thoracic Aorta at Microscopic Level	
The state of the s	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Advanced Biomedical Engineering	7~13
- Action Co.	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14326/abe.8.7	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Wang Junfeng、Sugita Shukei、Michiue Tatsuo、Tsuboi Takashi、Kitaguchi Tetsuya、Matsumoto Takeo	33
2 . 論文標題	5.発行年
A novel FRET analysis method for tension dynamics in a single actin stress fiber: Application	2019年
to MC3T3-E1 cells during movement on a substrate	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Biorheology	21 ~ 26
	査読の有無
<b>曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</b> 10.17106/jbr.33.21	査読の有無無
10.17106/jbr.33.21	無
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス	
10.17106/jbr.33.21	無
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無 国際共著
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4.巻
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無 国際共著
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo	無 国際共著 - 4.巻 96
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo 2. 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 96 5.発行年
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2.論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under	無 国際共著 - 4.巻 96
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2. 論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch	無 国際共著 - 4.巻 96 5.発行年 2019年
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2.論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3.雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2. 論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch	無 国際共著 - 4.巻 96 5.発行年 2019年
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2.論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3.雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2. 論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3. 雑誌名 Journal of Biomechanics	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 109371~109371
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2.論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3.雑誌名 Journal of Biomechanics	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 109371~109371
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2. 論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3. 雑誌名 Journal of Biomechanics	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 109371~109371
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2 . 論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3 . 雑誌名 Journal of Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2019.109371	無 国際共著 - 4.巻 96 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 109371~109371 査読の有無
10.17106/jbr.33.21 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Maeda Eijiro、Atsumi Yoshinori、Ishiguro Mai、Nagayama Kazuaki、Matsumoto Takeo  2.論文標題 Shape-dependent regulation of differentiation lineages of bone marrow-derived cells under cyclic stretch  3.雑誌名 Journal of Biomechanics	無 国際共著 - 4 . 巻 96 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 109371~109371

1 . 著者名 Kinoshita Noriyuki、Hashimoto Yutaka、Yasue Naoko、Suzuki Makoto、Cristea Ileana M.、Ueno Naoto	4.巻 30
2.論文標題 Mechanical Stress Regulates Epithelial Tissue Integrity and Stiffness through the FGFR/Erk2 Signaling Pathway during Embryogenesis	5 . 発行年 2020年
3 . 雑誌名 Cell Reports	6.最初と最後の頁 3875~3888.e3
<b>喝載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</b> 10.1016/j.celrep.2020.02.074	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Das Puspa、Salazar Jose L.、Li Kroeger David、Yamamoto Shinya、Nakamura Mitsutoshi、Sasamura Takeshi、Inaki Mikiko、Masuda Wataru、Kitagawa Motoo、Yamakawa Tomoko、Matsuno Kenji	4.巻 62
2.論文標題 Maternal almondex, a neurogenic gene, is required for proper subcellular Notch distribution in early Drosophila embryogenesis	5 . 発行年 2019年
3 . 雑誌名 Development, Growth & Differentiation	6.最初と最後の頁 80~93
<b>曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</b> 10.1111/dgd.12639	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Utsunomiya Sosuke、Sakamura So、Sasamura Takeshi、Ishibashi Tomoki、Maeda Chinami、Inaki Mikiko、Matsuno Kenji	4.巻
2 . 論文標題 Cells with Broken Left-Right Symmetry: Roles of Intrinsic Cell Chirality in Left-Right Asymmetric Epithelial Morphogenesis	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Symmetry	6.最初と最後の頁 505~505
<b>喝載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</b> 10.3390/sym11040505	査読の有無 無
tープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Ishibashi Tomoki、Hatori Ryo、Maeda Reo、Nakamura Mitsutoshi、Taguchi Tomohiro、Matsuyama Yoko、Matsuno Kenji	4.巻 24
2 .論文標題 E and ID proteins regulate cell chirality and left?right asymmetric development in Drosophila	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Genes to Cells	6.最初と最後の頁 214~230
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12669	査読の有無 無
	İ

1.著者名	
	4.巻
Inatomi Momoko、Shin Dongsun、Lai Yi-Ting、Matsuno Kenji	9
acome moments control congesting and control conj.	
2 *A	F 78/- F
2 . 論文標題	5.発行年
Proper direction of male genitalia is prerequisite for copulation in Drosophila, implying	2019年
cooperative evolution between genitalia rotation and mating behavior	
3. 維誌名	6.最初と最後の頁
******	0.取別と取扱の貝
Scientific Reports	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-018-36301-7	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープラックで入りはなり、人はカープラックで入り四年	
	1
1.著者名	4 . 巻
Abe Kota, Shimada Atsuko, Tayama Sayaka, Nishikawa Hotaka, Kaneko Takuya, Tsuda Sachiko,	27
Karaiwa Akari, Matsui Takaaki, Ishitani Tohru, Takeda Hiroyuki	
	F 78/- h-
2.論文標題	5 . 発行年
Horizontal Boundary Cells, a Special Group of Somitic Cells, Play Crucial Roles in the	2019年
Formation of Dorsoventral Compartments in Teleost Somite	2010 1
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Cell Reports	928 ~ 939.e4
•	
目卦於立のDOL / ニングカリナインデーカト 姉ロリフト	大学の左伽
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.celrep.2019.03.068	無
<b>オープンアクセス</b>	国際共著
=	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
Shindo Asako, Inoue Yasuhiro, Kinoshita Makoto, Wallingford John B.	446
2 . 論文標題	5.発行年
·····	5 . 発行年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent	5 . 発行年 2019年
·····	2019年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue	
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3 . 雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue	2019年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3 . 雑誌名	2019年 6 . 最初と最後の頁
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6 . 最初と最後の頁 159~167
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6 . 最初と最後の頁
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2019年 6.最初と最後の頁 159~167 査読の有無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6 . 最初と最後の頁 159~167
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017	2019年 6.最初と最後の頁 159~167 査読の有無 無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167 査読の有無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167 査読の有無 無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167 査読の有無 無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著
extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3. 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2. 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3. 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2. 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3. 雑誌名 Developmental Biology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2. 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry 3. 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3 . 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2.論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3.雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3.雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2.論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3.雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3. 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2. 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3. 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s10237-019-01249-8	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822  査読の有無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue 3. 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2. 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3. 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s10237-019-01249-8	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822  査読の有無
PCP-dependent transcellular regulation of actomyosin oscillation facilitates convergent extension of vertebrate tissue  3 . 雑誌名 Developmental Biology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2018.12.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Inoue Yasuhiro、Tateo Itsuki、Adachi Taiji  2 . 論文標題 Epithelial tissue folding pattern in confined geometry  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2019年 6.最初と最後の頁 159~167  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 19 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 815~822

1.著者名	4 44
	4 . 巻
lida Chiaki, Ohsawa Shizue, Taniguchi Kiichiro, Yamamoto Masatoshi, Gines Morata, Igaki	9
Tatsushi	
2.論文標題	5.発行年
JNK-mediated Slit-Robo signaling facilitates epithelial wound repair by extruding dying cells	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Scientific Reports	-
oblight the little to	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 │ 査読の有無
10.1038/s41598-019-56137-z	
10.1036/541596-019-56137-2	無
オープンアクセス	
· · · · · =· ·	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Ohsawa Shizue	61
2.論文標題	5.発行年
·····	2019年
Elimination of oncogenic cells that regulate epithelial homeostasis in Drosophila	2013+
2 1854-77	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Development, Growth & Differentiation	337 ~ 342
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/dgd.12604	無
	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
<b>カーフファフ にへてはない、人はカーフファブ にヘル 四</b> 栽	
1 \$240	1 4 <del>2</del>
1 . 著者名	4 . 巻
Lai, YT., Maeda, C., and Matsuno, K.	23 (7)
	(· /
2 . 論文標題	5.発行年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila	5.発行年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.	5 . 発行年 2018年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.	5 . 発行年 2018年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601 オープンアクセス	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3.雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3.雑誌名 Genes to Cells 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3.雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 577-587
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 577-587
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 577-587
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3. 雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3. 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10237-017-0979-2	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 577-587 査読の有無 有
Drosophila flies high over the Asia-Pacific: report on the Fourth Asia-Pacific Drosophila Research Conference.  3 . 雑誌名 Genes to Cells  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12601  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 512-516 査読の有無 有 国際共著 4 . 巻 17 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 577-587

1. 著者名	. "
	4 . 巻
Maeda E, Ichikawa K, Murase K, Nagayama K, Matsumoto T	78
2.論文標題	5.発行年
Ex-vivo observation of calcification process in chick tibia slice: Augmented calcification	2018年
along collagen fiber orientation in specimens subjected to static stretch	
3. 維誌名	6.最初と最後の頁
J Biomechanics	94-101
IT will be a consideration of the second sec	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.jbiomech.2018.07.024	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
1.著者名	4 . 巻
—	_
Nagayama K, Inoue T, Hamada Y, Sugita S, Matsumoto T	20
2.論文標題	5.発行年
Direct application of mechanical stimulation to cell adhesion sites using a novel magnetic-	2018年
driven micropillar substrate	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3 . 赤性映画 Biomed Microdevices	85
promed withoughtes	00
Indiana.	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s10544-018-0328-y	有
·	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
3 JULY ENCHANT NIGHT JULY ENGLAND	<u> </u>
	4 . 巻
—	_
Fan Y, Wang JF, Maeda E, Murase K, Matsumoto T	8
2.論文標題	5.発行年
Analysis of heterogeneous deformation in the wall of rabbit thoracic aorta at a microscopic	2019年
land.	
1eve i	
level 3 雑誌名	6 最初と最後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	6.最初と最後の頁 17-13
3.雑誌名	
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering	17-13
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	17-13   査読の有無
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering	17-13
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7	17-13 査読の有無 有
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7	17-13 査読の有無 有
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7 オープンアクセス	17-13   査読の有無
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7	17-13 査読の有無 有
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	17-13 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	17-13 査読の有無 有 国際共著 -
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	17-13 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	17-13 査読の有無 有 国際共著 -
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi 2.論文標題	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells 3.雑誌名	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名 Scientific Reports	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名 Scientific Reports	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名 Scientific Reports	17-13 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名 Scientific Reports  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	17-13
3.雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2.論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3.雑誌名 Scientific Reports  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-32156-0	17-13
3 . 雑誌名 Advanced Biomedical Engineering  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.14326/abe.8.7  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Koh Isabel、Furusawa Kazuya、Haga Hisashi  2 . 論文標題 Anisotropic Multi-channel Collagen Gel (MCCG) Guides the Growth Direction of the Neurite-like Processes of PC12 Cells  3 . 雑誌名 Scientific Reports  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	17-13

. #46	1 4 344
1 . 著者名	4 . 巻
Oyama Hiroshi、Takahashi Koji、Tanaka Yoshikazu、Takemoto Hiroshi、Haga Hisashi	43
2.論文標題	5.発行年
Long-term Culture of Human iPS Cell-derived Telencephalic Neuron Aggregates on Collagen Gel	2018年
	•
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Cell Structure and Function	85-94
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1247/csf.18002	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている (また、その予定である)	-
1.著者名	4.巻
	4.春   58
芳賀 永	50
2.論文標題	5.発行年
基質の軟らかさが誘引する上皮細胞の集団運動と3次元形態形成	2018年
3 . 雑誌名	   6.最初と最後の頁
生物物理	196-199
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> │ 査読の有無
物製品 X ODUT ( アンダルオフシェクト in k が) 丁 ) 10.2142/biophys.58.196	旦歌の行無   有
	1-
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Tsuboi A, Ohsawa S, Umetsu D, Sando Y, Kuranaga E. Igaki T, Fujimoto K	28
2.論文標題	5 . 発行年
Competition for Space Is Controlled by Apoptosis-Induced Change of Local Epithelial Topology	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Current Biology	2115-2128
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.1016/j.cub.2018.05.029.	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
カーフンアフ にへ Cladaい、 又はカーフンアフ に入川凶無	<u>-</u>
1 . 著者名	4 . 巻
Katsukawa M, Ohsawa S, Zhang L, Yan Y, Igaki T	28
2.論文標題	5 . 発行年
Z. 論义标题 Serpin Facilitates Tumor-Suppressive Cell Competition by Blocking Toll-Mediated Yki Activation	5 . 発行年 2018年
in Drosophila	2010-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Current Biology	1756-1767
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.cub.2018.04.022.	有
 オープンアクセス	国際共著
オーノンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共者   該当する
<b>カーフファフ にかくはない、 人はカーフファフ にかか 四共</b>	以コック

1. 著者名	The state of the s
	4 . 巻
Cong B, Ohsawa S, Igaki T	37
out of the same of	-
2.論文標題	5.発行年
JNK and Yorkie drive tumor progression by generating polyploid giant cells in Drosophila	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Oncogene	3088-3097
oneogene	3000-3037
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41388-018-0201-8.	有
	13
オープンアクセス	国際共著
	日が八日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Keisuke Matsuda, Hiroki Gotoh, Yuki Tajika, Takamichi Sushida, Hitoshi Aonuma, Teruyuki Niimi,	7
Magazara Akisama, Vasukira Ingua 9 Chiagra Kanda	,
Masakazu Akiyama, Yasuhiro Inoue & Shigeru Kondo	5 7%/= fr
2 . 論文標題	5.発行年
Complex furrows in a 2D epithelial sheet code the 3D structure of a beetle horn	2017年
	· ·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	○・取別に取役の貝
Scientific Reports	-
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-017-14170-w	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Suzuki Makoto, Sato Masanao, Koyama Hiroshi, Hara Yusuke, Hayashi Kentaro, Yasue Naoko, Imamura	144
Hiromi、Fujimori Toshihiko、Nagai Takeharu、Campbell Robert E.、Ueno Naoto	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Distinct intracellular Ca2+ dynamics regulate apical constriction and differentially contribute	
	2017-
to neural tube closure.	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	0・取りこ取及の共
	1307-1316
Development	
Development	1307-1316
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1307-1316 査読の有無
Development	1307-1316
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952	1307-1316 査読の有無 有
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952	1307-1316 査読の有無 有
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス	1307-1316 査読の有無
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952	1307-1316 査読の有無 有
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1307-1316 査読の有無 有 国際共著
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス	1307-1316 査読の有無 有
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1307-1316 査読の有無 有 国際共著
Development 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 -
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2)
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M. 2 . 論文標題	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2)
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3 . 雑誌名	1307-1316  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus. 3 . 雑誌名	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2.論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3.雑誌名 Dev. Biol.	1307-1316  査読の有無 有  国際共著 -  4 . 巻 426(2)  5 . 発行年 2017年  6 . 最初と最後の頁 291-300
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2.論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3.雑誌名 Dev. Biol.	1307-1316 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
周載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2.論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3.雑誌名 Dev. Biol.	1307-1316  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 291-300
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2.論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3.雑誌名 Dev. Biol.	1307-1316  査読の有無 有  国際共著 -  4 . 巻 426(2)  5 . 発行年 2017年  6 . 最初と最後の頁 291-300
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3 . 雑誌名 Dev. Biol.  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2016.06.019	1307-1316  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 428(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 291-300  査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3 . 雑誌名 Dev. Biol.	1307-1316  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 426(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 291-300
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.141952 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Tanaka, T., Ochi, H., Takahashi, S., Ueno, N., and Taira, M.  2 . 論文標題 Genes coding for cyclin-dependent kinase inhibitors are fragile in Xenopus.  3 . 雑誌名 Dev. Biol.  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2016.06.019	1307-1316  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 428(2) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 291-300  査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
Hayashi, K., Yamamoto, T. S. and Ueno, N.	8
2.論文標題	5.発行年
Intracellular calcium signal at the leading edge regulates mesodermal sheet migration during	2018年
Xenopus gastrulation.	20.0 (
	6 見知を見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Sci. Reports	2433
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41598-018-20747-w	有
10.1000/01.000 010 2011 1	[3
オープンアクセス	国際共著
	自然八百
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Murakami F, Ando Y, Miyagi A, Sugita S, Ueno N, Matsumoto T	59
1	
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of surface topography and stiffness distribution on cross section of Xenopus laevis	2017年
tailbud for estimation of mechanical environment in embryo	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Development, Growth & Differentiation	434-443
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/dgd.12372	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1,著者名	4 . 巻
Nagayama K, Inoue T, Hamada Y, Matsumoto T	65
nagayania II, IIIOUO I, IIaniaua I, WatSunioto I	00
2 给金井西晤	F 25/=/=
2 . 論文標題	5.発行年
2 . 論文標題 A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical	5.発行年 2017年
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical	2017年
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses	2017年
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses 3 . 雑誌名 J Biomechanics	2017年 6.最初と最後の頁 194-202
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3.雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 194-202 査読の有無
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses 3 . 雑誌名 J Biomechanics	2017年 6.最初と最後の頁 194-202
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017	2017年 6.最初と最後の頁 194-202 査読の有無 有
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3.雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 194-202 査読の有無
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017	2017年 6.最初と最後の頁 194-202 査読の有無 有
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017	2017年 6.最初と最後の頁 194-202 査読の有無 有
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有  国際共著
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有  国際共著
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3. 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3.雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3. 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3. 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses 3.雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Sugita S, Matsumoto T  2.論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3. 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3. 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3. 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3. 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10237-017-0979-2	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3 . 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2 . 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3 . 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10237-017-0979-2  オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587
A novel patterned magnetic micropillar array substrate for analysis of cellular mechanical responses  3. 雑誌名 J Biomechanics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2017.10.017  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Sugita S, Matsumoto T  2. 論文標題 Local distribution of collagen fibers determines crack initiation site and its propagation direction during aortic rupture  3. 雑誌名 Biomechanics and Modeling in Mechanobiology  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10237-017-0979-2	2017年 6.最初と最後の頁 194-202  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 17 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 577-587

	4 . 巻
1.著者名	4 · 仓 59
M. Akiyama, T. Sushida, S. Ishida, H. Haga	59
2 \$\times_{\text{t}}\tau_{\text{th}} \tau_{\text{th}}	F 整件左
2 . 論文標題	5.発行年
Mathematical Model of Collective Cell Migrations Based on Cell Polarity	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Dev. Growth Differ	471 - 490
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/dgd.12381	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Shigeru Kondo	10 ; 414
Singera Kondo	10, 111
2.論文標題	5 . 発行年
An updated kernel-based Turing model for studying the mechanisms of biological pattern	2016年
formation	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Theoretical Biology	120-127
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.jtbi.2016.11.003	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Suzuki, M., Takagi, C., Miura, S., Sakane, Y., Suzuki, M., Sakuma, T., Sakamoto, N., Endo, T.,	21
Kamei, Y., Sato, Y., Kimura, H., Yamamoto, T., Ueno, N. and Suzuki, K.T.	
2. 論文標題	5 . 発行年
In vivo tracking of histone H3 lysine 9 acetylation in Xenopus laevis during tail regeneration.	2016年
2 182+ 47	6 目初し目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	358-369
Genes Cells	000 000
Genes Cells	000 000
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
Genes Cells 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349	査読の有無 有
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 有 国際共著 - 4.巻
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N. 2.論文標題	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2. 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2 . 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2. 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division 3. 雑誌名	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2 . 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2. 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division 3. 雑誌名	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2.論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division  3.雑誌名 eLife	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2.論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division  3.雑誌名 eLife	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2.論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division  3.雑誌名 eLife	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2 . 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division  3 . 雑誌名 eLife  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.7554/eLife.16550	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/gtc.12349  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Negishi, T., Miyazaki, N., Murata, K., Yasuo, H. and Ueno, N.  2 . 論文標題 Physical association between a novel plasma-membrane structure and centrosome orients cell division  3 . 雑誌名 eLife	査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 e16550 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 -

1. 著者名	4 . 巻
Suzuki, M., Sato, M., Koyama, H., Hara, Y., Hayashi, K., Yasue, N., Imamura, H., Fujimori, T.,	1
Nagai, T., Cambell, R.E., and Ueno, N.	
2. 論文標題	5 . 発行年
Distinct intracellular Ca2+ dynamics regulate apical constriction and differentially contribute	2017年
to neural tube closure	
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Development	1307-1316
·	
	<del>+ ++ - +- (m</del>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1242/dev.141952	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	- -
3 77 7 27 (372) (372) (372)	
1 . 著者名	4 . 巻
Inaki, M., Yang L. J., and Matsuno K.	-
make, in., rang E. C., and mateurio K.	
2 . 論文標題	5.発行年
Left-right asymmetric morphogenesis in Drosophila and other invertebrates: the discovery of	2017年
intrinsic cell chirality and its functions	2011 T
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Reviews in Cell Biology and Molecular Medicine	in press
norrono in con provogy and moreoural modernic	5.000
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Inaki, M., Yang L. J., and Matsuno K.	371
- A A A 1975	
2.論文標題	5.発行年
Cell chirality: its origin and roles in left-right asymmetric development	2016年
2. NEST 67	C 目知に目後の百
3.雑誌名 Blid Tarana B	6.最初と最後の頁
Phil Trans B	20150403
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1098/rstb.2015.0403	有
	, 3
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Matsumoto, K., Ayukawa, T., Ishio, A., Sasamura, T., Yamakawa, T. and Matsuno, K.	291
2.論文標題	5 . 発行年
Dual roles of O-glucose glycans redundant with monosaccharide O-fucose on Notch in Notch	2016年
Trafficking	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Biological Chemistry	13743-13752
担割会立のPOL/デジカリナブジークト練型フン	木はの左伽
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1074/jbc.M115.710483	有
ナーゴンマクセフ	国際共革
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1.著者名 Tamura A, Hayashi S, Matsumoto T	4.巻 16
2.論文標題 Effect of loading rate on viscoelastic properties and local mechanical heterogeneity of freshly isolated muscle fiber bundles subjected to uniaxial stretching	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Journal of Mechanics in Medicine and Biology	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1142/S021951941650086X	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 Wang JF, Sugita S, Nagayama K, Matsumoto T	4.巻 11
2.論文標題 Dynamics of actin filaments of MC3T3-E1 cells during adhesion process to substrate	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Journal of Biomechanical Science and Engineering	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/jbse.15-00637	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Nagasaka A, Shinoda T, Kawaue T, Suzuki M, Nagayama K, Matusmoto T, Ueno N, Kawaguchi A, Miyata T	4 . 巻
2.論文標題 Differences in the mechanical properties of the developing cerebral cortical proliferative zone between mice and ferrets at both the tissue and single-cell levels	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Frontiers in Cell and Developmental Biology (section Cell Adhesion and Migration)	6.最初と最後の頁 -
   掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   10.3389/fcell.2016.00139	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Wang J, Ito M, Zhong W, Sugita S, Michiue T, Tsuboi T, Kitaguchi T, Matsumoto T	4.巻 11
2 . 論文標題 Observations of intracellular tension dynamics of MC3T3-E1 cells during substrate adhesion using a FRET-based actinin tension sensor	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Journal of Biomechanical Science and Engineering	6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/jbse.16-00504	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1.著者名	4.巻
Mizutani, T., Haga, H., and Kawabata, K.	0
2 . 論文標題 Data Set for Comparison of Cellular Dynamics between Human AAVS1 Locus-modified and Wild-type Cells	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Data in Brief	6.最初と最後の頁 793-798
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.dib.2015.12.053	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 A. Sakane, S. Yoshizawa, M. Nishimura, Y. Tsuchiya, N. Matsushita, K. Miyake, K. Horikawa, I. Imoto, C. Mizuguchi, H. Saito, T. Ueno, S. Matsushita, H. Haga, S. Deguchi, K. Mizuguchi, H. Yokota	4.巻 27
2. 論文標題 Conformational Plasticity of JRAB/MICAL-L2 Provides 'Law and Order' in Collective Cell Migration	5.発行年 2016年
3.雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6.最初と最後の頁 3095-3108
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E16-05-0332	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Masatoshi Yamamoto (#), Shizue Ohsawa (#), Kei Kunimasa,Tatsushi Igaki (#equal contribution)	4.巻 542
2 . 論文標題 The ligand Sas and its receptor PTP10D drive tumour-suppressive cell competition	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名 Nature	6.最初と最後の頁 246-250
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/nature21033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	T
1 . 著者名 Seiya Nishikawa,Atsuko Takamatsu, Shizue Ohsawa, Tatsushi Igaki	4.巻 404
2.論文標題 Mathematical model for cell competition: Predator-prey interactions at the interface between two groups of cells in monolayer tissue	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 Journal of Theoretical Biology	6.最初と最後の頁 40-50
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtbi.2016.05.031	査読の有無   有

<b>〔学会発表〕 計55件(うち招待講演 25件/うち国際学会 29件)</b>
1 . 発表者名 近藤 滋
2.発表標題 Turing's Reaction-Diffusion System 2
3.学会等名 THIRSTING FOR THEORETICAL BIOLOGY (ONLINE)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 近藤 滋
2 . 発表標題 How is the shape of the beetle horn determined?
3.学会等名 第52回日本発生生物学会大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 近藤 滋
2.発表標題 貝の形態は、貝の意志が決めるというお話
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
1 · 光衣有右   近藤 滋 
2.発表標題 ICMMA 2019 international Conference on "Spatio-temporal patterns on various levels of the hierarchy of life" 「生命の諸階層に現れる時空間パターン」
3.学会等名 ICMMA 2019
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 近藤 滋
2.発表標題
2. 完衣標題 2D Pattern by Turing Mechanism and 3D Shapes by Reversed-Origami-Method
3 . 学会等名
15th Biomat2019 Workshop(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
M. Akiyama , T. Sushida, Y.Tong, H. Kametani, A. Shimada, H. Takeda
2 . 発表標題 Shape representation of cells and phase field method
Shape Top. Soci. St. 101 Soci. St. and phase Trota motina
3.学会等名
3 . 子云寺石 ICIAM2019 (The 9th International Congress on Industrial and Applied Mathematics)(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Ando Y, Hayashi K, Maeda E, Tsunoda R, Tanaka H, Murase K, Ueno N, Matsumoto T
2.発表標題
Clearing of Xenopus laevis Tailbud Embryos and Quantification of their 3D-tissue Structure toward Finite Element Analysis
3.学会等名 The 10th Asian Posific Conference on Riomechanics(国際学会)
The 10th Asian-Pacific Conference on Biomechanics(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
角田涼,安藤頼子,前田英次郎,上野直人,松本健郎
2 . 発表標題 押込試験によるアフリカツメガエル尾芽胚切断面かたさの多点計測装置の開発
JT心時気にあるアノソルノグルエル尼才配切町囲かれてCの夕点計別衣具の開光
2
3 . 学会等名 日本機械学会第32回バイオエンジニアリング講演会
4.発表年
2019年

1.発表者名 Naoto Ueno
2.発表標題 Mechanical stress regulates epithelial tissue integrity during Xenopus embryogenesis
3.学会等名 EMBO/EMBL Symposium:Mechanical Forces in Biology(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Kenji matsuno
2.発表標題 Cell Chrality is the like between molecular and body chiralty
3.学会等名 5th Asia pacific Drosophila research conference(招待講演)(国際学会)
4. 発表年     2020年
1 . 発表者名 Mikiko Inaki, Taishi Takigawa, Akino Okubi, Takamich Sushida, Masakazu Akiyama, Yasuhiro Inoue, Kenji Matsuno
2.発表標題 Three-demensional simulation of epithelial tube revealed distinctive chiral cellular behaviors that may accunt for the directinal tissue rotation
3.学会等名 第42階日本分子生物学会年会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Mikiko Inaki, Taishi Takigawa, Akino Okubi, Takamich Sushida, Masakazu Akiyama, Yasuhiro Inoue, Kenji Matsuno
2 . 発表標題 A novel 3D morphologic change, cell twisting, may drive left-right directional tissue rotation
3.学会等名 52nd annual meeting of the Japanese societey of developmental biology

4 . 発表年 2019年

1.発表者名
Kawanishi T
2.発表標題
Coordinated growth of midline tissues in the zebrafish axis elongation
3.学会等名
っ・子云寺石 52nd Annual Meeting of the Japanese Society of Developmental Biology(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 齋梧 等,井上 康博,安達 泰治
2 . 発表標題
発生過程の組織変形における細胞集団運動の数理モデル
3.学会等名
3 . 子云守石 日本機械学会第31回バイオエンジニアリング講演会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
Kentaro Morikawa, Yasuhiro Inoue
2.発表標題
Mathematical modeling of epithelial folding with cell proliferation depending on the curvature of the tissue
3 . 学会等名 5th Computational Chemistry Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2019年
2010-
1. 発表者名
渡辺章太郎,井上康博
2.発表標題
組織スケールのミオシン収縮ケーブルによる上皮陥入シミュレーション
3.学会等名 ロ本機械学会第32回バイオエンジェアリング護済会
日本機械学会第32回バイオエンジニアリング講演会
4 . 発表年
2019年

1.発表者名
Misaki Sakashita
2.発表標題
Modelling the force-dependent morphogenesis of fish vertebra with topology optimization
2. 光本祭存
3.学会等名
2018 Annual Meeting of the Society for Mathematical Biology & the Japanese Society for Mathematical Biology(国際学会)
4
4.発表年 2019年
2018年
1.発表者名
Shigeru Kondo
2.発表標題
2D pattern formation by Turing mechanism and 3D shape formation by folding of cell sheet
25 parts 15att.on by fairing modification and ob shape formation by fording of ooth shoot
3 . 学会等名
Differential Equations arising from Organising Principles in Biology(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
Shigeru Kondo
2 . 発表標題
Turing mechanism for 2D pattern formation, and a proposal of another principle for 3D shape formation
2
3.学会等名
Mathematical Biology(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1 ※主之ク
1.発表者名 Shingry Kondo
Shigeru Kondo
2.発表標題
2D pattern formation by Turing mechanism and 3D shape formation by folding of cell sheet
3.学会等名
Mittwochskolloquium (MoKo/MiKo)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年

1.発表者名
Shigeru Kondo
on get a total
- W. + 1707
2 . 発表標題
Pattern formation in a growing tissue
ů ů
0 N/4 A M / 1
3. 学会等名
119th International Titisee Conference on "Tissue formation and regeneration: from molecules to models"(招待講演)(国際
学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
Matsumoto T
matsumoto i
2.発表標題
Macroscopic and microscopic heterogeneities in the aortic wall: Close correlation between biomechanical environment and
protein expression
protoni expression
- WARE
3.学会等名
21st International Conference on Mechanics in Medicine and Biology(招待講演)(国際学会)
<b>37</b> (
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
1.発表者名 丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎 2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎 2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎 2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4.発表年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4.発表年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 凉,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3.学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4.発表年 2018年  1.発表者名 角田 凉,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2.発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原陽胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会
PF祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3. 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4. 発表年 2018年  1. 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測  3. 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4. 発表年
丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原陽胚内部の構造観察と力学環境の推定  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2 . 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測  3 . 学会等名 第41回日本バイオレオロジー学会年会
PF祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 アフリカツメガエル新鮮原腸胚内部の構造観察と力学環境の推定  3. 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4. 発表年 2018年  1. 発表者名 角田 涼,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎  2. 発表標題 粒子散布法によるアフリカツメガエル尾芽胚のかたさ計測  3. 学会等名 第41回日本パイオレオロジー学会年会  4. 発表年

1.発表者名 丹下祥之,安東頼子,前田英次郎,村瀬晃平,上野直人,松本健郎
2 . 発表標題 刺入法によるアフリカツメガエル新鮮胚内部の力学環境の推定
3 . 学会等名
日本機械学会第31回バイオエンジニアリング講演会 4.発表年
2018年
1 . 発表者名 芳賀 永
2 . 発表標題 多細胞系のメカノバイオロジー
3 . 学会等名 CSJ化学フェスタ(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 石原(石田)すみれ、秋山正和、須志田隆道、古澤和也、名黒功、立野浩輝、石原誠一郎、芳賀永
2 . 発表標題 浸透圧勾配が引き起こす上皮細胞シートのドーム形成
3 . 学会等名 日本生物物理学会北海道支部会例会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 M. Akiyama, T. Ayukawa, M. Yamazaki,
2 . 発表標題 A Mathematical Model of Planar Cell Polarity
3. 学会等名 SMB2018 (2018 Annual Meeting of the Society for Mathematical Biology & the Japanese Society for Mathematical Biology (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Masakazu Akiyama,Takamaichi (Hokkaido University),Hitomi Mori(Hokkaido University),Sumire (Hokkaido University),Hisashi Haga(Hokkaido University)
2.発表標題 A mathematical model of collective cell migrations based on cell polarity
3 . 学会等名 11th European Conference on Mathematical and Theoretical Biology(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Shigeru Kondo
2 . 発表標題 How to present an unbelievable experimental result
3 . 学会等名 Gordon Research Conference-Visualization in Science & Education(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Hiroyuki Takeda
2 . 発表標題 The role of transcription factors zic1 and zic4 in dorsal somite patterning
3.学会等名 4th strategic Meeting for medaka Reserch & 3rd Regional Fish Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Naoto Ueno
2 . 発表標題 A Novel Membrane Invagination Controls Oriented Cell Division in Ascidian Embryo
2. 発表標題 A Novel Membrane Invagination Controls Oriented Cell Division in Ascidian Embryo  3. 学会等名 18th International Congress of Developmental Biology (招待講演) (国際学会)
2 . 発表標題 A Novel Membrane Invagination Controls Oriented Cell Division in Ascidian Embryo  3 . 学会等名

1 . 発表者名 Matsumoto T, Takahashi Y, Owaki Y, Nagayama K
2.発表標題 Estimation of flow-induced deformation of glycocalyx layer on vascular endothelial cells: Comparison of three methods
3 . 学会等名 5th Switzerland-Japan Workshop on Biomechanics(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2017年
1 . 発表者名 Matsumoto T, Takahashi Y, Owaki Y, Nagayama K
2 . 発表標題 Estimation of shear deformation of glycocalyx layer on vascular endothelial cells in response to fluid flow
3 . 学会等名 The Third International Symposium on Mechanobiology(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 近藤 滋
2 . 発表標題 シマウマの模様をヒョウ柄に変える方法
3 . 学会等名 第29回バイオエンジニアリング講演会(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 近藤 滋
2.発表標題 モデルなしのモデリング
3 . 学会等名 第26回非線形反応と共同現象研究会(招待講演)
4 . 発表年 2016年

1.発表者名
Shigeru Kondo
2.発表標題
The detailed mechanism of Turing pattern formation in the skin of zebrafish
3 . 学会等名
Combined ASBMB, ASPS and ANZSCDB Annual Meetings(招待講演)(国際学会)
Communication (III)
4.発表年
2016年
1.発表者名
近藤 滋
~±194 /AA
0 7V-1-E0X
2.発表標題
Simpler modelling of the biological pattern formation
3.学会等名
2016年日本数理生物学会年会(招待講演)
4.発表年
2016年
1.発表者名
近藤 滋
2 . 発表標題
「シマウマは、縞模様を得たウマ、ではなく、均一中間色を失ったウマ、である」というお話し。
S C S C C C C C C C C C C C C C C C C C
2 WAR 4
3.学会等名
日本進化学会第18回大会(招待講演)
4 . 発表年
2016年
2010
4 Detailed
1.発表者名
Naoto Unoe
2.発表標題
A unique membrane structure that determines the orientation of cell division
A unique membrane structure that determines the orientation of Cell division
3 . 学会等名
Joint Meeting of the German and Japanese Societies of Developomental Biologists(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年

1.発表者名
上野直人、鈴木誠、根岸剛文
2 . 発表標題
動物発生のバイオメカニクス
3.学会等名
日本機械学会 第29回バイオエンジニアリング講演会
4.発表年
2017年
1.発表者名
Naoto Ueno
2 . 発表標題
Measurement of force field during the collective cell migration of Xenopus embryonic cells
The state of the s
3.学会等名
16th International Xenopus Conference(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2016年
· · ·
1.発表者名
Kenji Matsuno
Nonji matodno
2.発表標題
Discovery of cell chirality, a novel cell polarity, and its functions
biocotory of confidently, a mover confidently, and its functions
3.学会等名
第39回日本分子生物学会年会
ルッ・自日子ガリエ物子ムーム
<ul><li>4 登表任</li></ul>
4 . 発表年 2016年
2010 <del>†</del>
1 必主 <del>2</del> 々
1. 発表者名
Kenji Matsuno
2 ※主価時
2 . 発表標題
Cell chirality my be an evolutionarily conserved mechanisms that drives twisting of alimentary canal
3.学会等名
The 22nd International Congress of Zoology
A 改丰左
4 . 発表年
2016年

1.発表者名 Kenji Matsuno
2 . 発表標題 Cell chirality is a novel and evolutionarily conserved cell polarity that drives left-right asymmetric morphogenesis
3 . 学会等名 57th annual Drosophila research conference(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1 . 発表者名 松本 健郎
2.発表標題
2 : 光表標題 アフリカツメガエル胚内部の 3 次元応力分布の推定
3.学会等名
日本機械学会第29回バイオエンジニアリング講演会
4.発表年
2017年
1.発表者名
Matsumoto T, Takahashi Y, Owaki Y, Nagayama K
2.発表標題
Estimation of endothelial glycocalyx layer deformation in response to fluid shear stress
3.学会等名
The 16th International Conference on Biomedical Engineering(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名
松本健郎,杉田修啓,城野貴洋,飯島慎太郎,長山和亮,松本明郎
2.発表標題
胸大動脈の背腹差について:マルチスケール力学解析とマイクロアレイ解析による検討
3.学会等名
第55回日本生体医工学会大会
4.発表年 2016年

1.発表者名 芳賀 永
2 . 発表標題 細胞外基質の粘弾性に応答する上皮細胞の集団運動と3次元形態形成
3.学会等名 第54回日本生物物理学会年会シンポジウム(招待講演) 4.発表年
2016年
1.発表者名 林貴史、秋山正和、佐藤純
2 . 発表標題 Tetragonal versus hexagonal tiling of the Drosophila eye
3 . 学会等名 12th Japanese Drosophila Research Conference
4 . 発表年 2016年
1.発表者名
M. Akiyama、T. Ayukawa、M. Yamazaki
2 . 発表標題 A Mathematical Model of Planar Cell Polarity
3 . 学会等名 International Conference:Patterns and Waves 2016(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1 . 発表者名 M. Akiyama、T. Ayukawa、M. Yamazaki
2 . 発表標題 A Mathematical Model of Planar Cell Polarity
3 . 学会等名 E.C.M.T.B.2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Shizue Ohsawa, Megumi Nakayama, Tatsushi Igaki	
2.発表標題 3D morphogenesis of Drosophila leg from folded epithelial sheets during development	
3.学会等名 Joint meeting of the 22nd International Congress of Zoology (ICZ) & the 87th meeting of the ZSJ	(招待講演)
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名 Shigeru Kondo	
2 . 発表標題 The mechanism of Turing pattern formation in the zebrafish skin	
3 . 学会等名 NYUAD-CGSB Symposium(招待講演)(国際学会)	
4 . 発表年 2016年	
1.発表者名 村上史哲,宮城明日香,杉田修啓,上野直人,松本健郎	
2.発表標題 胚断面高さおよびかたさ分布計測によるアフリカツメガエル脊索形成時の力学場の推定	
   3.学会等名   日本機械学会第28回バイオエンジニアリング講演会	
4.発表年 2016年	
〔図書〕 計2件	
1.著者名 稲木美紀子,山川智子,笹村剛司,松野健治	4 . 発行年 2017年
2 . 出版社 東京化学同人	5 . 総ページ数 7
3.書名 遺伝子発現制御機構	

1.著者名 Tanishita K, Yamamoto K, Sugihara-Seki M, Yamada H, Aoki T, Tada S, Tarbell JM, Kaunas R, Deguchi S, Ohashi T, Matsumoto T, Sugita S, Nagayama K, Kataoka N, Butler PJ, Kudo S, Goto S et al	4 . 発行年 2016年
2.出版社	5.総ページ数
Springer	401 ( 127-140 )
3 . 書名	
Vascular Engineering (Tanishita K and Yamamoto K, eds)	

〔出願〕 計1件

産業財産権の名称 ゲルの製造方法及びコラーゲンゲル	発明者 古澤 和也、芳賀 永、立花 真美	権利者同左
産業財産権の種類、番号	出願年	国内・外国の別
特許、特願2018-007402	2018年	国内

## 〔取得〕 計0件

### 〔その他〕

「生物の 3 D形態を構築するロジック」ホームページ http://www.3d-logic.jp/index2.html 3 D MORPHOLOGIC http://www.3d-logic.jp/en/ Mechanobiology Institute http://mbi.nus.edu.sg/yusuke-toyama/ Harvard University https://wiki.med.harvard.edu/SysBio/Megason/ Kenji NIshida http://natgeo.nikkeibp.co.jp/nng/article/20110512/269654/

研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	武田 洋幸	東京大学・大学院理学系研究科(理学部)・教授	
研究分担者	(Takeda Hiroyuki)		
	(80179647)	(12601)	
	上野 直人	基礎生物学研究所・形態形成研究部門・教授	
研究分担者	(Ueno Naoto)		
	(40221105)	(63904)	

6.研究組織(つづき)

6	5.研究組織(つづき)				
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職(機関番号)	備考		
	松野 健治	大阪大学・理学研究科・教授			
研究分担者	(Matsuno Kenji)				
	(60318227)	(14401)			
	松本 健郎	名古屋大学・工学研究科・教授			
研究分担者	(Matsumoto Takeo)				
	(30209639)	(13901)			
	芳賀 永	北海道大学・先端生命科学研究院・教授			
研究分担者	(Haga Yasushi)				
	(00292045)	(10101)			
	井上 康博	京都大学・工学研究科・教授			
研究分担者	(Inoue Yasuhiro)				
	(80442929)	(14301)			
研究分担者	秋山 正和 (Akiyama Masakazu)	明治大学・数理科学インスティテュート・准教授			
	(10583908)	(32682)			
	大澤 志津江	名古屋大学・理学研究科・教授			
研究分担者	(Oozawa Shizue)				
	(80515065)	(13901)			

## 7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計4件

国際研究集会	開催年
Japan-Toronto Morphogenesis Symposium	2018年~2018年
国際研究集会	開催年
	2017年~2017年
国際研究集会	開催年
The 4th Asia-Pacific Drosophila Research Conference	2017年~2017年

国際研究集会	開催年	
How does physics solve the biological questions?	2016年~2016年	

## 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国		相手方研究機関	
インド	National center for Biological Sciences		
英国	The WCMB		
米国	ベイラー医科大学(Baylor College of Medicine)		
英国	The University of Manchester		
米国	Harvard Medical School		
米国	Purdue University	Louisiana State University	
ドイツ	Heidelberg University		
シンガポール	Mechanobiology Institute		